作業計画と実績

2015年9月8日現在

月日	曜日	予定 (8/31週間予定表より)			実績		
8月31日	月	・細胞培養装置(CBEF) 構成変更作業	MSPR-2 設置・ 機能確認	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Area PADLES ・マトリョーシカ-R ・JAXA PCG実験 ○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験 ・高エネルギー電子、ガンマ線観測装置(CALET)の初期機能確認(土日は原則作業なし)	・細胞培養装置(CBEF) 構成変更作業	MSPR-2 設置・ 機能確認	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Area PADLES ・マトリョーシカ-R ・JAXA PCG実験 ○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験 ・高エネルギー電子、ガンマ線観測装置(CALET)の初期機能確認(土日は原則作業なし)
9月1日	火	・細胞培養装置(CBEF) 構成変更作業			・細胞培養装置(CBEF) 構成変更作業		
9月2日	水	・細胞培養装置(CBEF) 構成変更作業			・細胞培養装置(CBEF) 構成変更作業		
9月3日	木	・小動物飼育装置(MHU) 機能確認作業 ・Area PADLES取外し作業			・小動物飼育装置(MHU) 機能確認作業 ・Area PADLES取外し作業		
9月4日	金	・小動物飼育装置(MHU) 機能確認作業 ・Area PADLES取付け作業	Microbe-4実験		・小動物飼育装置(MHU) 機能確認作業 ・Area PADLES取付け作業	Microbe-4実験	
9月5日	土	・Microbe-4実験後作業			・Microbe-4実験後作業		
9月6日	日						

日付は日本時間

略語　MSPR-2:　多目的実験ラック2
Microbe-4:　宇宙居住の安全・安心を保証する「きぼう」船内における微生物モニタリング
（代表研究者:　那須正夫　大阪大学大学院）
Area PADLES:　「きぼう」船内の宇宙放射線計測
Stem Cells:　ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
（代表研究者:森田隆　大阪市立大学教授）
Space Pup:　ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
（代表研究者:若山照彦　山梨大学教授）
Area PADLES:　「きぼう」船内の宇宙放射線計測
マトリョーシカR:　国際共同宇宙放射線計測「マトリョーシカ-R球体ファントム実験」
JAXA PCG:　高品質タンパク質結晶生成実験
SEDA-AP:　宇宙環境計測ミッション装置
MAXI:　JEM搭載全天X線監視装置